

平成 25 年度 第 4 回選手強化委員会 第 2 回スポーツ医・科学委員会合同会議

平成 25 年 10 月 25 日（金）18:30 からサンセール盛岡で開催しました。

- 1 開会
 - 2 挨拶
 - 3 報告事項
 - (1) 平成 25 年度第 71 回国民体育大会選手強化委員会経過概要について
 - (2) 第 68 回国民体育大会の結果について
 - (3) スポーツ医・科学サポート事業について
 - (4) 日体協スポーツドクターに関するアンケート結果について
 - 4 協議事項
 - (1) 平成 26 年度国体選手強化事業について
 - (2) 平成 26 年度スポーツ健康科学サポート事業について
 - (3) 第 71 回国民体育大会強化選手の追加について
 - 5 その他
 - (1) 選手強化委員会ワーキンググループの設置について
 - (2) 第 22 回日韓中ジュニア交流競技会岩手県大会について
 - 6 閉会
-

委員会では、冒頭の鷹嘴文昭岩手県体育協会副会長兼理事長と西田範次選手強化委員会委員長の挨拶では、共に東京国体の県勢の大躍進は、岩手国体に向けての通過点として、選手強化の成果が少しずつ現れてきていること。今後さらに強化を進めていくうえで大切なことは、選手強化とスポーツ医・科学がスクラムを組んで一枚岩になって活動していくことが重要であるとの話がありました。

報告事項では、東京国体の成績分析の詳細が事務局から出されました。今後、11 月に行われる競技団体とのヒアリングで、分析をもとにした次年度以降の競技毎の強化策を具体化していくことが確認されました。

また、その他のところでは、今後新たに選手強化委員会内に「ワーキンググループ」を設置し、全体に関わる強化事業（予算を含む）や強化策について、詳細に検討し選手強化委員会に提示していくことについて承認をいただき閉会しました。